

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向け取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	コロナ鍋の今、自由に面会や外出することが難しい状況である。収束後には元の暮らしができるよう、引き続き、利用者の機能維持や体力作りを目標に、元気に過ごせる方法を検討し、支援の実践に期待したい。	コロナ鍋が収束したら、もとの生活に戻し外出等行いたい。それまでは、施設でもリハビリ利用者が楽しんで生活ができるように支援していく	利用者が楽しみながらの生活、楽しい食事・レクリエーション(行事)を行う	12 か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。